

概要版

平成20年度

# 瀬谷区 区政運営方針

- 区政運営方針は、区役所職員が共有すべき組織目標として、職員に向けて作成したものです。
- 区民の皆さんには、区役所が果たすべき説明責任の一環として、公表しています。

## 幸せが実感できる瀬谷づくり

### 職員の皆さんへ

「人間は考える葦である。」これは哲学者パスカルの言葉です。人間の本質を思考する存在であると喝破しました。私も職員も考えに考え、考え抜くことが必要です。一人だけではなく、チームで、さらには区民の皆さんとともに考えることが求められています。特に、変化が大きく不確実な時代においては、対話を重ね、「運営方針（ビジョン）」を共有し、実践することが大事であると考えています。



瀬谷区役所の原動力は、職員のみなさん一人ひとりの力です。各自の仕事とこの運営方針との関連について自分の言葉で考え、自信と誇りを持って実践してください。

そして、「幸せが実感できる瀬谷づくり」に向け、区民の皆さんとともに、職員全員で取り組みましょう。



平成20年5月26日 瀬谷区長 関 寛

### 平成20年度 瀬谷区区政運営方針（概要版）の構成

<p>P1・2 平成20年度 区政運営方針の概要</p>	<p>○平成20年度 区政運営方針の骨子について説明するとともに、各所属が実施する数多くの取組・事業の中から、主なもの（一部）を例示しています。</p> <p>○横浜市脱温暖化行動方針（C0-D030）に基づいた主な取組・事業に  マークをつけています。</p> <p>○平成21（2009）年度までに150万本の植樹を行う150万本植樹行動に基づく主な取組・事業に  マークをつけています。</p>
<p>P3 考え方やデータ</p>	<p>○平成20年度 区政運営方針を策定するにあたっての考え方やデータを示しています。</p>
<p>P4・5 主な重点取組・事業</p>	<p>○P2で例示した主な取組・事業の中から、平成20年度特に重点的に取り組むものについて、目標数値とともに紹介しています。</p>
<p>P6 脱温暖化に向けての行動</p>	<p>○横浜市脱温暖化行動方針（C0-D030）に基づいた瀬谷区役所としての具体的な行動（庁外・内に向けて）を記載しています。</p>

### 20年度は **ここがポイント!**

#### ● 区民からの信頼、社会的要請に応えることを最重要課題と認識し、行動します ●

- ①区役所活動を支える職員一人ひとりが働きがいを感じるとともに、信頼で結びつく組織運営
- ②区民の安全・安心を守るため、新型インフルエンザに対する備えなど危機管理体制強化
- ③地球規模で進む温暖化への対応が、区民生活にとって重要な課題であるという意識を区全体で共有
- ④一人暮らし高齢者の見守りなど、瀬谷区における緊急課題への対応
- ⑤様々な地域ニーズに応えられる、区民が主役の地域運営の実現に向けたモデル事業の実施

瀬谷区役所が考える概ね3～5年後の瀬谷区のあるべき姿「瀬谷区の近未来図」の実現に向け行動します

### 瀬谷区の 近未来図

- こどもたちが瀬谷の自然や人につつまれて健やかに育っています
- 瀬谷の水と緑、歴史や文化が区民の手で守られるとともに創り出されています
- こどもからお年寄りまで誰もが地域とつながりを持って安心して暮らしています
- 区民、関係団体、企業、行政など多様な主体が結びつき、地域づくりに取り組んでいます

瀬谷区役所  
基本目標

幸せが実感できる瀬谷づくり

“瀬谷区に関わる一人ひとりの幸せのために、瀬谷区役所として貢献できること”

わたしたちは、このことを常に念頭において、元気な職員と職場を原動力に行動します。

瀬谷区役所の組織運営

▶▶は主な取組・事業  
▶はP4・5で紹介

使命を果たす

- 瀬谷区職員の責務を理解
  - ▶ 幸福感度区役所宣言・職員行動基準
- 組織目標の共有
  - ▶ 瀬谷区区政運営方針

良い仕事をする

- 役割に応じた人材育成
  - ▶ 瀬谷区人材育成ビジョン
- 組織横断プロジェクト
  - ▶ 瀬谷区改革推進委員会
  - ▶ 課の枠を越えた予算検討

元気な職場をつくる

- 情報の共有
  - ▶ 職員と区長、所属ミーティング
  - ▶ 朝の庁内放送
- 職員のがんばりを応援
  - ▶ 瀬谷区MVP賞

“幸福感度区役所”へのチャレンジ

▶▶は主な取組・事業  
▶はP4・5で紹介

脱温暖化

「信頼」を大切にする区役所

- 危機管理体制の強化
  - ▶ 庁内の実践的な防災体制の構築
  - ▶ 新型インフルエンザへの備え
- 温暖化対策推進体制の確立
  - ▶ 温暖化対策区役所行動
- 公平・公正・効率的な事務執行
  - ▶ 各課（係）40のお約束
- 窓口対応力の向上
  - ▶ 対応力-1UP

「対話」を大切にする区役所

- 双方向の対話を目指した情報発信
  - ▶ 「区役所からの手紙」の発行
- いただいた意見に丁寧に答える
  - ▶ 広聴レポート（仮称）の発行
- 様々な方々と区長の直接対話
  - ▶ 幸福感度ミーティング

地域とともに歩む区役所

- 区民が主役の地域運営をお手伝い
  - ▶ 地域支援オフィス
    - └ 地区カルテの作成
    - └ 地区支援推進会議
- 地域福祉保健計画の推進
  - ▶ 地区支援チーム

“SEYAスタイル”実現のためのプロジェクト

▶▶は主な取組・事業  
▶はP4・5で紹介

150万本植樹

脱温暖化

幸せをまもる

- 防災・防犯
  - ▶ 地域防犯支援事業
  - ▶ まちの防災知恵袋
- 誰にとってもやさしいまちづくり
  - ▶ 三ツ境駅周辺地区バリアフリー化
- 地域の力をあわせて高齢者等を見守る
  - ▶ 気づきのキャッチ 見守りのリレー推進事業
  - ▶ 高齢者支援拠点モデル事業
- 介護予防
  - ▶ 元気はつらつシニアプロモーション事業

幸せをつくる

- 区民が主役の地域運営
  - ▶ 地域主体の課題解決モデル実施
  - ▶ 区民の会（区民会議）の新たな出発
- みんなが交流できる場づくり
  - ▶ やさしさ交流空間づくり（旧アレルギーセンター）
- 瀬谷の魅力☆再発見！
  - ▶ 大好き♡せやプロジェクト
  - ▶ 瀬谷の味わい事業
- おいしく食べて健康づくり
  - ▶ 「せやサイ君」野菜摂取アツ作戦

幸せを未来へつなぐ

- 区民とともに進める温暖化対策
  - ▶ 瀬谷風G35&脱温暖化推進事業
  - ▶ 緑工房プロジェクト
- 地域で取り組む次世代育成
  - ▶ せやっこワンパクくらぶプロジェクト
  - ▶ 保育園子育てもっとパワーアップ事業

40周年

区制40周年・開港150周年プロジェクト

- ▶ 区民手づくりの40のプロジェクト
- ▶ 瀬谷の民話伝承計画

## ●基本目標について

基本目標とは、瀬谷区役所(職員)が組織として共有すべき目標です。  
 瀬谷区区政運営方針は、基本目標以下、すべてにわたって「**幸せ**」をキーワードにしています。  
 「幸せ」とは何か？ 人によって、全く異なる「幸せ」をどのように創りだしていくのか？  
 このことについて、意見交換を繰り返し、実際に行動してきました。そして今、

**「幸せ」とは、日々の生活の中で感じられる、喜びやあたたかさ、未来への希望**

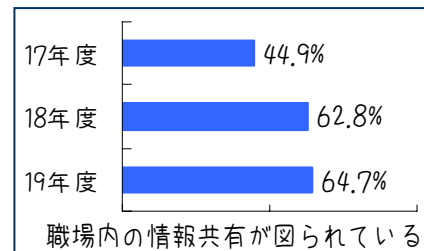
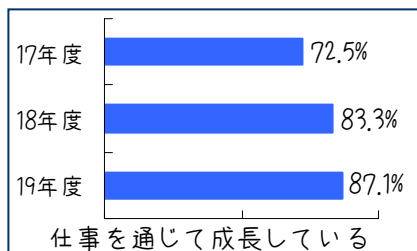
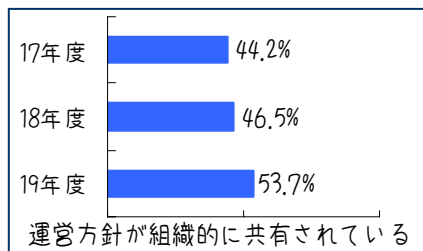
のようなものと考えています。

## ●組織運営について

組織運営とは、瀬谷区役所が行動するための基礎体力づくりのことです。

事業者としての瀬谷区役所が、職員に対して果たすべき役割や、職員自らが果たすべき役割があります。

約450名の職員(嘱託員含む)が瀬谷区役所で働くことに喜びを感じ、使命感を持って仕事に携わるよう、取組を進めます。

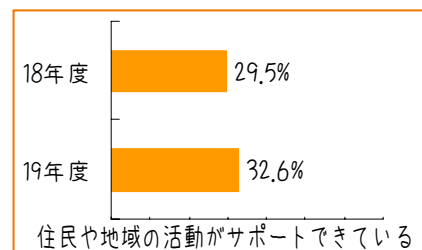
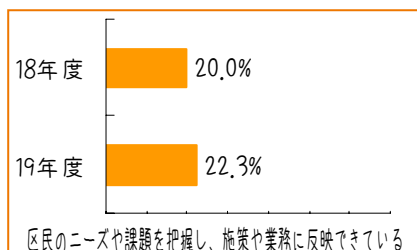
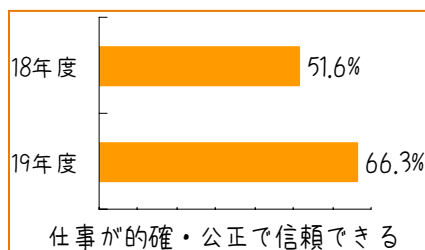


(職員仕事満足度調査(平成19年11~12月))

## ●“幸福感区役所”へのチャレンジについて

“幸福感区役所”へのチャレンジとは、あるべき区役所像(目標)である【好感度(好かれ、信頼される)】【高感度(高い感度を持つ)】【公感度(新しい公共に挑む)】の実現に向けた行動のことです。

今年1月に実施した区民意識調査において、区役所の仕事ぶりについて区民から一定の評価をいただいた項目もありますが、「区民のニーズや課題を把握し、施策や業務に反映できている」、「住民や地域の活動がサポートできている」と答えた割合(満足度)が20~30%に留まるなど、さらに取組を進める必要があります。



(区民意識調査(平成20年1月)ほか)

## ●“SEYAスタイル”実現のためのプロジェクトについて

“SEYAスタイル”実現のためのプロジェクトとは、瀬谷区に関わる一人ひとりの「幸せ」のために、瀬谷区役所(幸福感区役所)が行う事業のことです。

“SEYAスタイル”とは、「セーフティせや(S)」「エコ&健康(E)」「やさしさ交流(YA)」の頭文字をとったもので、瀬谷ならではの美しい水や緑、その中で育まれた人と人、家族と家族、地域と地域の“つながり”を大切にすることで、“安心”や“やさしさ”、“あたたかさ”を感じることができる暮らしのことです。

これまでに育んできた、区民をはじめとするすべての人々との“つながり”“信頼関係”を土台にして、“SEYAスタイル”実現に取り組みます。

○自分や家族の生活のことで心配ごとや気になること、困っていること

順位	内容	割合
1	家族の健康や生活上の問題	41.3%
2	治安・防犯のこと	40.9%
3	地震・災害のこと	37.8%

(区民意識調査(平成20年1月))

○高齢化の進行

老年人口比率(65歳以上): 19.9%(6位)  
 平成14年からの増減率 +30.2%  
 2020年には老年人口26.3%に

○子どもが多いまち

合計特殊出生率: 1.39(市平均1.22): 1位  
 年少人口比率(0~14歳) 14.9%(3位)  
 平成14年からの増減率 +5.2%

(平成20年区勢統計要覧ほか)

## 瀬谷区役所の組織運営

### ① 使命を果たす

区政運営方針（組織目標）を共有する取組を進めます。

職員と区長が直接対話し、課題や目標を共有するミーティング、所属ミーティング等を通じて、区政運営方針の考え方を全職員・所属が自分のものとして理解し、行動できる状態を目指します。



目標

●区政運営方針が組織的に共有されている

60%

(19年度 53.7%)

(職員仕事満足度調査)

### ② 良い仕事をする

瀬谷区役所の「原動力」となる職員の育成に力を注ぎます。

経営・運営責任職、ベテラン・中堅職員、新採用職員の役割を明記した「瀬谷区人材育成ビジョン」に基づき、責任職・ベテラン職員等が講師となる「瀬谷の知恵塾」、「瀬谷区改革推進委員会“せやまるプロジェクト”」を実施します。



目標

●仕事を通じて成長している

90%

(19年度 87.1%)

(職員仕事満足度調査)

### ③ 元気の職場をつくる

職員間の「対話」「議論」を基本とする風通しの良い職場、働きやすい職場づくりを行います。

職員と区長が職場の課題や取組を共有するミーティング、所属ミーティング、朝の庁内放送を活用したメッセージ発信・情報共有を行います。



目標

●職場内の情報共有が図られている

70%

(19年度 64.7%)

(職員仕事満足度調査)

## “幸福感区役所”へのチャレンジ

### ① 「信頼」を大切にする区役所

瀬谷区役所に課せられた基本的な責務をしっかり果たします。

今年度の主な取組として、窓口におけるさわやかな対応に加え、明快でわかりやすい説明ができることを目指す「応対力-1UP」を実施します。

また、「瀬谷区新型インフルエンザ対策行動マニュアル」を作成し、万一の発生時に、職員が円滑かつ的確な対応が素早くできるように備えます。



目標

●仕事が的確・公正で信頼できる

75%

(19年度 66.3%)

(区民意識調査)

### ② 「対話」を大切にする区役所

様々な手段を活用し、区民との「対話」を充実させます。

広聴制度「町のご意見番」などを通じて、庁内で施策への反映を検討するシステムも定着しつつあります。

今年度の主な取組として、様々な意見を区役所としてどう受け止め、考え、生かしているかといった行程を、区民に返していく「広聴レポート（仮称）」を発行します。

目標

●区民のニーズや課題を把握し、施策や業務に反映できている

25%

(19年度 22.3%)

(区民意識調査)

### ③ 地域とともに歩む区役所

地域が主人公のまちづくりをお手伝いします。

今年度の主な取組として、定期的に「地区支援推進会議」を開催し、12地区ごとの最新の状況などを各部署で共有します。また、同会議で明らかになった点や先進的な取組を追加するなど、「地区カルテ」を随時更新します。



目標

●住民や地域の活動がサポートできている

35%

(19年度 32.6%)

(区民意識調査)

# “SEYAスタイル” 実現のためのプロジェクト

## ① 幸せをまもる

### 地域防犯支援事業

地域・事業者・警察・区役所などが連携して、区内の犯罪抑止に取り組みます。

「三ツ境 地域防犯ステーション」において、横浜市初の試みとして、防犯に関する専門的な知識を有する民間企業（総合警備保障（株）：ALSOK）に運営協力をいただくなど、実効性の高い防犯対策を実施します。



目標

●区内事件発生（犯罪認知）件数

1,400件以下（19年：1,497件）

### 高齢者支援拠点モデル事業

高齢者世帯の多く居住する地区に、「高齢者支援拠点」を整備します。

地区社会福祉協議会が主体となって取り組む「気づきのキャッチ・見守りのリレー推進事業」と連携し、引きこもりがちな高齢者を対象としたサロン設置や、地域の見守り活動に結びつけるための活動支援、高齢者の家族や介護者等の相談対応を行います。

目標

●「高齢者支援拠点」の設置

南瀬谷地区に設置（10月まで）

## ② 幸せをつくる

### 地域主体の課題解決モデル実施

地域内のネットワークづくりなど、地域自ら課題解決を進める取組を支えます。

地域や行政などの関係者が参加し、地区単位の統計データから読み取れる地域の特色や課題を共有する場「地域の今を知る集い」を開催し、地域ごとの議論のきっかけをつくります。また、取組を進めていく気運がある地区について、共に検討します。



目標

●地域主体の課題解決の取組

2地区で実施（12月まで）

### やさしさ交流空間づくり

旧アレルギーセンター跡施設を活用し、「やさしさ交流拠点」を創ります。

地域ケアプラザ、福祉保健活動拠点、精神障害者生活支援センター、地域子育て支援拠点、区民活動センターの整備に併せて、地域や関係者の協力を得ながら、施設間の連携や周辺地域との交流等を検討し、設計への反映や魅力アップ事業の実施を行います。



目標

●区民や関係者からの意見を反映した仕組みづくり

設計への反映や魅力アップ事業が実施されている（12月まで）

## ③ 幸せを未来へつなぐ

### 瀬谷風G35&脱温暖化推進事業

G35の達成に向け、地域における生ごみ堆肥化の推進を図るとともに、温暖化対策の取組として、絵手紙や川柳による啓発活動を実施します。

生ごみ堆肥化は、19年度のモデル事業の結果を踏まえ、講習会を開催し、各地域の指導者を育てた上で、拠点を増やします。



目標

●生ごみ堆肥化モデル取組拠点数

3拠点（19年度からの継続含む）（19年度：1拠点）

### せやっこワンパクくらぶプロジェクト

瀬谷の特長である豊かな自然、歴史、あたたかなふれあいを活用し、みんなで心豊かで健やかな子どもたちを育成します。

「瀬谷青少年育成ネットワーク（仮称）」を立ち上げるとともに、小・中学生が参加する「せやっこワンパクくらぶ」の創設、プロジェクトシンボル事業を実施します。



目標

●瀬谷の特長を生かした子どもたちの育成

ネットワークが立ち上がり、取組が推進されている（12月まで）

40周年

## 区制40周年・開港150周年に向けたプロジェクト

平成21年（2009年）に迎える瀬谷区制40周年・開港150周年に向け、各分野の代表の方々とともに立ち上げた「瀬谷区制40周年・横浜開港150周年記念事業実行委員会」を母体に、区全体の気運を盛り上げていくとともに、「プレ40周年せや元気プロジェクト」を通じて、例えば瀬谷の新しい魅力をつくったり、多くの人との出会いを生んだりするような、楽しい事業を支援していきます。

# SEYA CO O

## セヤエコスタイル ～できることから ひとつずつ～



**横浜市脱温暖化行動方針 CO-DO30 (コード サンジュウ)**  
2025年度までに、市民一人あたりの温室効果ガスの排出量を30%以上削減するとともに、再生可能エネルギーの利用を現在の10倍にします。  
\*2004年度比

CO : Carbon Off 二酸化炭素等の削減  
DO : Do 脱温暖化行動  
30 : 30%以上の削減!

地球温暖化は人類共通の問題であり、わたしたちの日常生活に多大な影響を与えます。温室効果ガス削減を進めていくには、行政自らが行動することはもとより、区民一人ひとりとエコ意識を共有し、脱温暖化に資する様々な創意工夫を生み出し、積み重ねていく必要があります。そこで瀬谷区では、**区民・事業者・区役所が知恵を出し合っ、できることから、ひとつずつ脱温暖化行動に取り組みます。**

### 区役所自ら脱温暖化行動に取り組みます

事業者としての区役所も温室効果ガスを排出していることを改めて認識し、ISO14001に基づく環境マネジメントシステムを運用するとともに、瀬谷区改革推進委員会の取組などを通じて、**職員のエコ意識を育て、職員とその家族が率先して脱温暖化行動に取り組みます。**



- ・ 日常の事務活動における節電、節水の徹底
- ・ 昼食時のマイ箸持参など独自の脱温暖化行動の推進
- ・ 庁用車使用時の「エコドライブ」(環境に配慮した運転) など

#### 目標

区役所全10課で創意工夫して脱温暖化行動に取り組みます。

### 脱温暖化に資する事業・取組の実施を通じて区民にPRします

身近に水と緑と農がある瀬谷らしい環境づくりを進めていくにあたって、区役所で実施する事業・取組に脱温暖化の趣旨を取り入れ、**瀬谷区の脱温暖化行動をリードします。**

- ・ 瀬谷風G35 & 脱温暖化推進事業 (普及啓発)
- ・ セヤサイ君の野菜摂取アップ作戦 (地産地消)
- ・ 生ごみ堆肥化モデル事業 (ごみ減量)
- ・ 緑工房プロジェクト (緑化推進) など



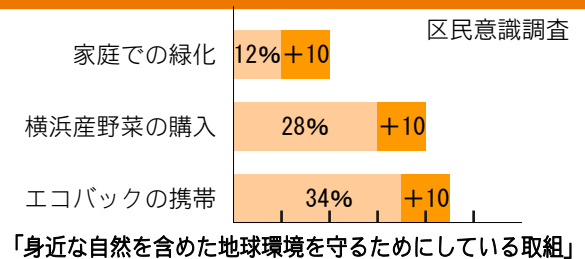
### 区民とともに瀬谷らしい脱温暖化行動を推進します

瀬谷区における脱温暖化行動を推進するため区内の**各種団体・事業者・区役所が一体となった推進体制を構築します。**それぞれの活動において脱温暖化行動に取り組むとともに、三者が協力して区民に対して広く瀬谷らしい脱温暖化行動の普及・啓発を行います。

- ・ 身近な花壇や家庭での緑化活動
- ・ 区内の野菜直売所PRによる地産地消の推進
- ・ エコバックやマイ箸などのエコ生活の奨励
- ・ 積極的なりサイクル等によるごみの減量化 など

#### 目標

身近な脱温暖化行動に取り組んでいる区民の割合19年度比10%アップ



### 魅力的な瀬谷の環境を次世代に引き継ぐために・・・

地球温暖化対策に決まったやり方や形はありません。瀬谷産野菜を買ったり、身近に緑を植えたり、**一人ひとりの小さな心がけがとても大切です。**区民の皆さんがすでに取り組まれている緑化活動などの脱温暖化行動と区役所の事業・取組とを**結びつけて**、より効果的・発展的な**瀬谷らしい脱温暖化行動**を推進していきます。